

演習 II

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

石毛 宏

1. 授業の概要(ねらい)

産業・企業研究とその結果のプレゼンを通じて、①産業・企業への理解を深めるとともに、②ビジネスの問題解決のための調査手法と論理的な分析スキル、③ビジネスで通用するプレゼンスキル、を身につけることを目指します。秋学期には、ビジネスにおけるプレゼンの役割と要点を学び、各人が設定したテーマで業界または企業を調査・分析して、その結果を個人でプレゼンします。

2. 授業の到達目標

- (1) 独力で産業・企業の問題設定ができる
- (2) 独力でプレゼンのストーリーと資料を作成できる
- (3) 独力で効果的なプレゼンができる

3. 成績評価の方法および基準

①ゼミでの発言、討論、リーダーシップなどゼミ活動実績(50%)、②ゼミ全体への貢献実績(20%)、③努力と工夫の跡が見られるプレゼンテーション(30%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

- 石毛宏(著) 『成長産業目利き講座 ー伸びるビジネスが診えるようになるー』 きんざい
石毛宏(著) 『教養としてのビジネス入門(第三版)』 創成社
石毛宏(著) 『21世紀を豊かに生きるための資本主義学』 金融財政事情研究会

5. 準備学修の内容

- (1) 関連文献をよく読み、討議テーマに自らの意見とその理由を発表できるよう準備する
- (2) 調査・分析を通じて、何が壁となり、何が難しいのか、自分自身で体験して学ぶ

6. その他履修上の注意事項

- (1) 「経営分析I,II」、「日本の産業I,II」を履修することが望ましい
- (2) 体と頭を動かすこと、継続的に学習すること、のクセを身に付けること
- (3) 単位を取ればよい、指示待ち・受身で対応、という思考から脱すること
- (4) 主体的、積極的にゼミに参加し、楽しい思い出、語り合える友人を創ること

7. 授業内容

- 【第1回】 プレゼンの基本を学ぶ ープレゼンまでの手順と要点を修得する
- 【第2回】 ビジネス現場でのプレゼンを知る(1)ー目的の明確化と準備の仕方
- 【第3回】 ビジネス現場でのプレゼンを知る(2)ー論点の掘り下げ方と論理展開
- 【第4回】 ビジネス現場でのプレゼンを知る(3)ー伝え方と説得力を修得する
- 【第5回】 企業をテーマにしたプレゼン ー企業分析の実際を踏まえる
- 【第6回】 プレゼンと論文資料の基本を修得する(1)ーデータの使い方の演習
- 【第7回】 プレゼンと論文資料の基本を修得する(2)ー表とグラフの活用の演習
- 【第8回】 プレゼンと論文資料の基本を修得する(3)ー図解力をみがく演習
- 【第9回】 社会で活躍するための基本を学ぶ(1)ービジネス活動の基本を学ぶ
- 【第10回】 社会で活躍するための基本を学ぶ(2)ープロのプレゼン練習を知る
- 【第11回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(1)
- 【第12回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(2)
- 【第13回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(3)
- 【第14回】 ゼミ生によるプレゼンとクラス討議(4)
- 【第15回】 まとめ 1年間のゼミ活動を振り返って